

国際博覧会事業

令和4年度予算額 **36.8億円**（28.7億円）

事業の内容

事業目的・概要

- 国際博覧会への出展及び開催を通じ、我が国が有する最新技術や文化、地球規模の課題の解決に向けた我が国の取組を国際社会に発信します。
- 2025年に開催する大阪・関西万博では、カーボンニュートラル、デジタル、モビリティなどの最新技術の実証・実装を通じて、我が国の強みを最大限に活用したSociety5.0の実現を目指し、国連が掲げる「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成にも貢献します。
- 2022年3月まで開催されるドバイ国際博覧会（アラブ首長国連邦）日本館の撤去工事等を実施します。

成果目標

- 日本館に多くの来場者を呼び込み、日本に対する理解を増進することにつなげます。
- 日本各地を訪れる観光客の増大、地域経済活性化に貢献します。
- 国際場裡における日本のプレゼンスを向上させます。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

（1）大阪・関西万博

区分：登録博（大規模博）

テーマ：いのち輝く未来社会のデザイン

開催期間：2025年4月13日～10月13日

- 開催主体となる博覧会協会が実施する会場建設に係る費用の一部を補助します。
- 日本政府館出展に向けた国際機関との協議や、建築の実施設計及び展示・催事・運営に関する基本設計を実施します。
- BIE総会で準備状況について加盟国に報告するため、構想の具体化とともにプレゼンテーション等の企画・立案やコンテンツを作成します。

（2）ドバイ国際博覧会

区分：登録博（大規模博）

テーマ：心をつなぎ、未来をつくる

開催期間：2021年10月1日～2022年3月31日

- 閉幕後の現状復帰のため建築物の撤去や財産処分、その他の事後処理を行います。



【大阪・関西万博会場図】



【ドバイ万博日本館完成図】